

第九号議案

平成 23 年度重点事業 並びに事業計画

重点事業（案）

1. 社会変化に即応した継続教育の推進と看護職のキャリア開発への支援
2. 社会の要請に対応した三職能の専門性の強化と連携
 - 1) 保健師の専門性を発揮するための活動基盤強化とネットワークの構築
 - 2) 助産師による安全で安心な出産環境提供体制の推進
 - 3) 医療・看護提供の場の変化に対応した安全で質の高い看護の提供
3. 看護職の確保・定着に向けた事業推進
 - 1) ワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ
 - 2) 潜在看護職員復職等支援事業
 - 3) 看護職の卒後臨床研修事業の推進
4. 安全で安心な療養生活を支える訪問看護の質の向上
5. 看護職能団体としての組織力の強化
6. 新公益法人移行への体制づくり

事業項目	事	業	内	容
1 看 護 教 育 及 び 学 会 等 学 術 振 興 に 関 す る 事 業	1. 継続教育に関する事業			
	1) 教育計画の企画・実施		HP に掲載	
	(1)平成 23 年度教育計画の実施・評価		①新人教育 5 コース	
			②看護実践能力開発のための教育	21 コース
			③フットケア実務者研修	1 コース
			④管理者のための教育	6 コース
	(2)平成 24 年度教育計画の企画・広報			
	(3)教育委員会		・年 8 回	
	2) 認定看護管理者教育		HP に掲載	
	(1)認定看護管理者教育		①ファーストレベル教育課程	(1 コース 40 名)
		②セカンドレベル教育課程	(1 コース 30 名)	
(2)認定看護管理者教育課程運営委員会		・年 4 回		
		認定看護管理者制度教育課程に関する調査の実施		
(3)ファーストレベル研修実行委員会		・年 6 回		
(4)セカンドレベル研修実行委員会		・年 12 回		
3) 和歌山県からの委託事業		HP に掲載		
(1)資質の向上		①中堅看護職員実務研修		
		②新人看護職員研修責任者研修		
(2)実習指導者講習会		・定員 40 名以上 6 月末より開講		
(3)訪問看護職員研修		①相互研修		
		(医療機関で働く看護師・3 日間)		
		②訪問看護管理者研修 3 日間)		
2. 医療安全に関する事業				
1) 医療安全管理者研修の実施		①医療安全管理者養成研修		
		・定員 50 名 ・7 日間		
3. 看護研究				
1) 和歌山県看護研究学会の開催		・平成 24 年 2 月 25 日 (土) 開催予定		
2) 近畿地区看護研究学会への協力				
3) 平成 24 年度近畿地区看護研究学会開催の準備		近畿地区看護研究学会開催委員会の設置と運営(年 8 回)		
4) 図書を整備・充実と活用支援		図書・雑誌等の購入		
5) 看護研究学会委員会		・年 11 回		

事業項目	事業	内容
<p>2 人々の健康及び福祉の改善及び就業促進に関する事業</p>	<p>1. 労働環境等の改善のための事業 1) ナースセンター事業 (1)就業促進事業 (2)離職防止対策事業 (3)「看護の心」普及啓発 (4)潜在看護職員の復職支援事業</p> <p>2. 災害時の看護支援活動 1) 災害支援ナースの育成 2) 災害支援ナースの登録ネットワークシステムの構築 3) 災害看護対策委員会 4) 県行政との連携</p> <p>3. 政策への参加</p>	<p>①ナースバンク事業、ナースセンター便り（年4回） ②多様な勤務形態導入研修事業 WLB推進ワークショップの実施 ・8/10（水）8/11（木）H.24.1/12（木） ①ナース相談窓口 ②リフレッシュ研修（新卒者・中堅看護職員各1日） ①1日看護体験 ①潜在看護職員登録システムの充実と職場復帰支援 ②再就業希望看護職員に対する臨床実務研修（10日間） ③看護職員離職者実態調査</p> <p>①災害医療と看護～基礎編～（衛星放送受信） ②災害看護Ⅱ</p> <p>年6回（災害マニュアルの作成等） ・日本看護協会との合同防災訓練</p> <p>①行政機関の委員および協議会等の参画 ②行政への要望・意見交換</p>
<p>3 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善等に関する事業</p>	<p>1. 保健師の連携強化・ネットワークの構築 1) 保健師職能委員会 2) 保健師の人材育成</p> <p>2. 助産師外来・院内助産院の普及と質向上の推進 1) 助産師職能委員会 2) 助産師に人材育成</p> <p>3. 看護専門職としての能力開発 1) 看護師職能委員会</p> <p>4. 医療安全の推進 1) 医療安全管理者研修修了者の支援・連携 2) 医療安全に関する相談対応・情報提供 3) 医療安全対策委員会</p>	<p>・年6回 ・職能集会 平成23年9月3日（土） テーマ：「対応困難と感じた方への対応について」 ・「保健師職能委員会だより」発行（年3回） ・「保健指導ミーティング事業」の取り組み</p> <p>・年6回 ・職能集会 平成23年9月3日（土） テーマ：「グリーンケア」 ・小学校・中学校への出前教室 ・研修会の実施</p> <p>・年6回 ・職能集会 平成23年9月3日（土） テーマ：「病院から地域へつなぐ看護を考える」 ・黒潮に「やさしい倫理だより」の掲載 ・准看護師への進学支援 ・専門看護師・認定看護師交流会への支援</p> <p>・和歌山県リスクマネージャー交流会・研修会 ①「医療安全ねっとわーく」を「黒潮」に掲載 ②HPに情報提供 ③看護職賠償責任保険の普及 ・年8回開催</p>
<p>4 地域ケアサービス推進に関する事業</p>	<p>1. 「まちの保健室」事業 2. 看護週間事業 3. 訪問看護推進事業</p>	<p>①まちの保健室 ②一日まちの保健室 ③老人看護月間行事</p> <p>①ふれあい看護体験事業</p> <p>①訪問看護推進協議会開催 ②相互研修（医療機関で働く看護師・3日間） ③訪問看護管理者研修（3日間）</p>

事業項目	事業	内容
5 日本看護協会との連携及び連携に関する事業	1. 日本看護協会との連携 1) 日本看護協会主催の会議 2) 日本看護協会との協働事業	①通常総会・全国職能別交流集会 ②理事会 ③法人会員会 ④地区別法人会員会・都道府県職能委員長会 ⑤各担当者会議 ・保健師の活動推進と政策提言事業
6 その他本会の目的達成のために必要な事業	1. 組織強化に関する事項 1) 会員数の増加・拡大 2) 地区支部との連携及び支援 3) 三職能合同研修会 4) 会員サービスの充実 5) 新看護研修センター建設に関する検討 2. 円滑な組織運営 1) 諸会議の開催 2) 新公益法人移行への体制作り 3) 広報 4) 事務局運営体制強化及び充実 3. 関係団体共同事業参加	①入会案内等のパンフレット作成 ②ホームページの充実 ③新入会員オリエンテーション ④「保健師職能だより」発行（年3回） ①施設会員代表者会議 年2回 ・合同研修会1回 ・地区支部単位1回 平成23年9月3日（土） テーマ 「乳がん看護：不安な気持ちを支えたい」 ①ホームページ等での情報提供 ②会員からの問い合わせ・相談対応 ③看護職員賠償責任保険の普及 ④会員の福利厚生（表彰、慶弔見舞、災害見舞等） ①建設に関する具体的検討と情報の提供 ②看護研修センター建設推進委員会 ①総会 H.23.6.11（県立医科大学講堂） ②常務理事会（年6回） ③理事会（年6回） ④理事・各委員長合同会議（年2回） ⑤代議員会（年1回） ⑥監査（年2回） ⑦各委員会 ・職能委員（委員長）会、常任委員会、特別委員会 ①定款、細則等諸規定の見直し及び改訂等 ②公益法人の申請 ①和歌山県看護協会会報「黒潮」の発行 ②ホームページの充実 ①関係機関の委員および協議会への参画 ②後援・協賛依頼への協力 ③看護職員の派遣

平成23年度 看護協会教育計画

平成23年度 教育理念・教育目的・教育目標

1. 教育理念

和歌山県看護協会は、看護専門職としての倫理を遵守し、多様化する社会ニーズに対応できる質の高い看護を提供するために、豊かな人間性を持ち自律した看護職の育成を支援する。

2. 教育目的

看護職としての倫理に則った上で、専門職としての資質を高め、社会のニーズに適切に対応できる。

3. 教育目標

- 1) 看護専門職としての感性を養い、自己啓発の動機づけができる。
- 2) 看護の知識・技術を深め、看護実践が展開できる能力を養う。
- 3) 組織活動を理解し、リーダーシップ・メンバーシップが発揮できる能力を養う。
- 4) 看護専門職として、保健・医療・福祉のニーズに対応できる能力を養う。
- 5) 看護専門職者としての倫理観を理解し、職務が行える能力を養う。
- 6) 看護管理者として必要な知識・技術・人間性を身につけ、人材育成能力・問題解決能力を高める。
- 7) 看護職者を育成するための能力開発を支援する。
- 8) 訪問看護におけるスキルアップを図る。
- 9) 看護職員の確保定着を図る。
- 10) 看護研究のレベルアップを支援する。

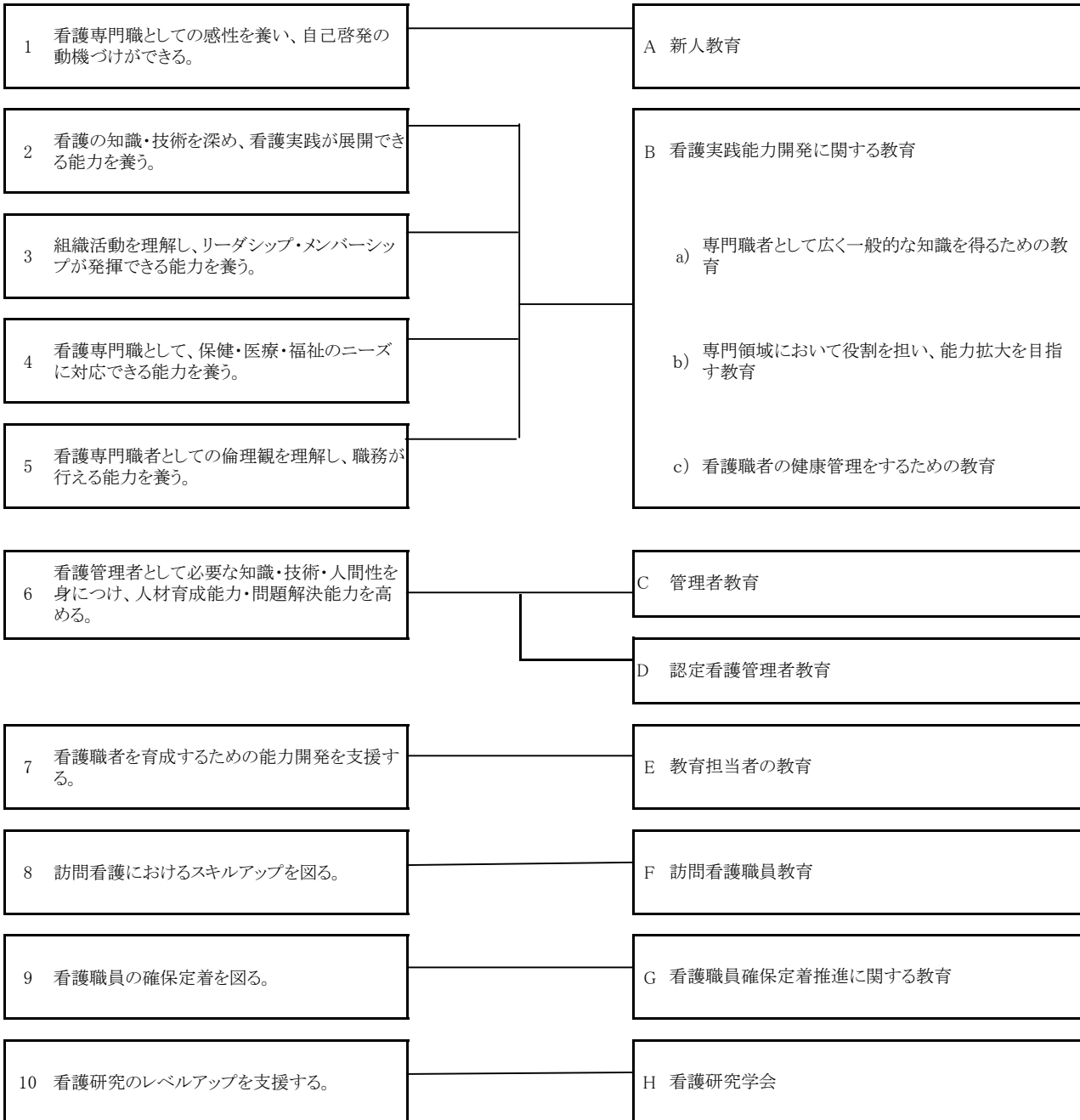
4. 継続教育の目標及びプログラムの枠組み

日本看護協会作成を参考とする。

教育目標および研修の枠組み

教育目標

研修の枠組み



継続教育の目標およびプログラムの枠組み	
	到達目標
IV	<ol style="list-style-type: none"> ① 専門看護師として役割モデルとなり、専門性を発揮できる。 ② 創造的な看護実践を展開できる。 ③ 単位における課題を明確にし、目標を示しながら管理行動がとれる。 ④ 単位における教育的役割がとれる。
III	<ol style="list-style-type: none"> 1. 専門領域における看護実践の役割モデルとなれる(プライマリ・ナース、担当看護師として役割モデルとなる)。 2. 医療チーム内でのリーダーシップを発揮できる。 3. 後輩および看護学生に対して指導的に関われる。 4. 看護研究・研修を通して看護実践を深めることができる。
II	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護過程をふまえた個別的ケアが実践できる。 2. 看護師(チームリーダー・担当看護師)の役割と責任を果たすことができる。 3. 院内研修の学びを看護実践の場にかかすことができる。 4. 課題に研究的に取り組み、看護実践を振り返ることができる。
I	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日常生活援助のための基本的知識、技術、態度を身につけてベッドサイドケアが安全確実に実践できる。 2. 看護師(チームメンバー・副担当看護師)の役割と責任を果たすことができる。 3. 院内研修、看護実践を通して、看護の知識を深められる。 4. 研究活動に参加する。

参考：看護管理学習テキスト4(日本看護協会出版会)

受講者の看護実践能力に応じた学習段階設定(日本看護協会平成21年度教育計画より抜粋)

IV	論理的かつ実践的知識を統合し、卓越した看護を実践し、所属を超えてリーダーシップを発揮できる。自己の学習活動はもとより組織的な教育・研究活動を主体的に実践できる。
III	高度な看護活動を実践でき、かつ他者にモデルを示すことができる。自己の学習活動に積極的に取り組みのみならず、指導的役割を発揮できる。
II	看護実践の場において単独で看護を安全に実践できる。チームリーダー的役割や責務を認識し遂行できる。自己の学習課題に向けた学習活動を展開できる。
I	指導や教育のもとで、基本的な看護を安全に実践できる。指導を受けることにより自己の学習課題を見つけることができる。

参 考

教育計画

※レベルは企画の想定です。提示レベル以外の方も受講できます。【継続教育の目標およびプログラムの枠組み】をご参照ください。

A. 新人教育

目標

看護専門職としての感性を養い、自己啓発の動機づけができる。

11-06 ~ 11-10 と 11-12 に関する注意	* 注新人対象
	<p>目的 平成 22 年 4 月から（平成 21 年 7 月 9 日通常国会で可決成立）の保健師助産師看護師法および人確法による「新人看護職の卒後研修の努力義務化」を受け、病院等において新人看護職員が基本的な臨床実践能力を獲得するための研修を実施することにより、看護の質向上及び早期離職防止を図る。</p> <p>対象 新人看護職員。（内容は「新人」対応としているが、卒後 1 年・2 年等の受講を阻むものではない。）</p> <p>申込 申込用紙（様式 1）を使用し、経年数年の記載方法にご注意の上、お申込ください。記入漏れは受け付けられませんので、ご了承下さい。</p>

番号	研修会名	期間/定員	開催場所	開催期日	募集期間	ねらい	内容	講師名	受講料	レベル
11-06	《新人》 与薬と注射の知識を深めよう	1日 80名	田辺 ビッグU (研修室1)	5月14日(土) 10:00~16:00	4/1(金)~ 4/15(金)	薬剤の基礎知識を知り、安全な取り扱い方を学ぶ。	・危険な薬剤の種類 ・薬剤の安全な取り扱い方 ・麻薬・劇薬における看護職の法と倫理に基づく役割 ・皮下注射・筋肉注射・静脈注射のポイント	水田真由美 和歌山県立医科大学保健看護学 部准教授	会員 もしくは 会員登録 申請中の もの 各 3,000円 非会員 各 10,000円	I
11-07	※どちらかの日程を選択してください。	1日 100名	看護研修 センター	5月28日(土) 10:00~16:00						I
11-08	《新人》 感染防止のいろは	1日 100名	看護研修 センター	5月23日(月) 10:00~16:00						・スタンダードプリコーション ・感染経路別対策 ・職業感染予防 ・防護用具の使用法
11-09	《新人》 演習を通して、看護 技術を習得しよう	1日 60名	看護研修 センター	6月29日(水) 10:00~16:00	新人看護職員が安心・ 安全な看護技術業務を 提供できるように、ま た、新人看護職員が円 滑に職場適応できるよ うに、現場で優美性の 高い技術を再学習す る。	《予定》 ・静脈注射 ・留置針挿入 ・バルンカテーテルを用 いた導尿 ・経管栄養法	教育委員会	I		
11-10	《新人》 新人看護師のための リスクマネジメント ～事故と自己を知り、 リスク感性を磨く～	1日 100名	看護研修 センター	7月28日(木) 10:00~16:00	5/2(月)~ 5/16(月)	医療現場で何が起きて いるか？新人が遭遇し やすいエラーを知り、 事故と自己を結び つけることで、医療現 場におけるリスクを察 知する感性を磨く。	・リスクマネジメントとは ・新人看護師が遭遇しや すいエラー ・エラーの対処方法 ・危険予知トレーニング (KYT)	細川香代子 セコム医療シ ステム(株) 運営監理部	I	
11-12	《新人》 新人のための看護倫 理	1日 100名	看護研修 センター	9月20日(火) 10:00~16:00	7/1(金)~ 7/15(金)	看護者として必要不 可欠な倫理的視点で、 日々の看護実践を判断 できる能力の基礎を学 ぶ。	・看護者の責務 ・倫理綱領の理解 ・看護場面における倫理的 判断 ・倫理的諸問題への対応	辻 幸代 関西医療大学保 健看護学部保健 看護学科学科 長・教授	I	

B. 看護実践能力開発に関する教育

目標

- 看護の知識・技術を深め、看護実践が展開できる能力を養う。
- 組織活動を理解し、リーダーシップ・メンバーシップが発揮できる能力を養う。
- 看護専門職として、保健・医療・福祉のニーズに対応できる能力を養う。
- 看護専門職者としての倫理観を理解し、職務が行える能力を養う。

番号	研修会名	期間/定員	開催場所	開催期日	募集期間	ねらい	内容	講師名	受講料	レベル
11-11	今求められるリーダ シップ～あなたが チームの活性剤です ～	1日 100名	看護研修 センター	5月20日(金) 10:00~16:00	3/1(火)~ 3/15(火)	チームメンバーが相互 に良い影響を出し合 えるような関わりが できるためのリーダ シップ について学ぶ。	・リーダーシップとは ・効果的なリーダーシップ を発揮するには ・リーダが中心とな った職 場(チーム)の問題 解決 の仕方	角谷知恵美 橋本市市民病 院看護部長 認定看護 管理者	会員 3,000円 非会員 10,000円	Ⅱ~Ⅲ
11-205	《衛星通信》 臨床に役立つフィ ジカルアセスメント の基礎～明日の看護 に自信をつける!～	2日 100名	看護研修 センター	7月7日(木) 7月8日(金) 9:30~16:30	5/2(月)~ 5/16(月)	日本看護協会主催 の衛星通信研修で す。詳細は日本看護 協会教育計画 をご参照ください。			会員 7,000円 非会員 10,000円	I~II
11-14	看護研究	3日 50名	田辺 ビッグU (研修室1)	8月17日(水) ? 8月19日(金) 10:00~16:00	6/1(水)~ 6/15(水)	基礎からの研究計画 書作成までのプロセス が理解できる。	・文献検索 ・研究計画書とは ・クリティクに必要な 知識とその実際	佐藤 政枝 首都大学東京 准教授	会員 20,000円 非会員 50,000円	Ⅱ~Ⅳ

番号	研修会名	期間/定員	開催場所	開催期日	募集期間	ねらい	内容	講師名	受講料	レベル
11-15	人工呼吸器装着患者の看護を学ぼう	1日 100名	プラザ ホープ 4階	8月23日(火) 10:00～16:00	6/1(水)～ 6/15(水)	人工呼吸器管理に必要な知識と患者のアセスメントから介入の方法を学ぶ。	・人工呼吸器に必要な知識 ・人工呼吸器の基本モード ・アラーム対処法 ・人工呼吸器装着患者の看護(症例紹介)	川島 孝太 りんくう総合医療センター市立泉佐野病院集中ケア認定看護師	会員 3,000円 非会員 10,000円	Ⅱ～Ⅳ
11-16	がん化学療法	1日 100名	プラザ ホープ 4階	9月12日(月) 10:00～16:00	7/1(金)～ 7/15(金)	がん化学療法の基礎知識を理解し、看護実践に活かす。抗がん剤についての知識を深める。最新の化学療法について学ぶ。	・がん化学療法について ・抗がん剤の安全な取り扱い ・抗がん剤の安全・確実・安楽な投与管理 ・抗がん剤の副作用の対策とセルフケア支援	米本加奈子 橋本市市民病院がん化学療法看護認定看護師	会員 3,000円 非会員 10,000円	Ⅱ～Ⅲ
11-17	指導者が知っておきたい、新人が起こしやすい医療事故とその防止	1日 100名	看護研修 センター	9月14日(水) 10:00～16:00	7/1(金)～ 7/15(金)	新人看護師に特有の医療事故を理解し、事故を起こさないために意義付けができる。	・新人の起こしたインシデント ・アクシデントの事例とアセスメント ・医療事故はどのように防げるか	細川香代子 セコム医療システム(株)運営監理部	会員 3,000円 非会員 10,000円	Ⅱ～Ⅳ
11-18	□から食べる喜びと患者さんの笑顔を取り戻そう!～摂食嚥下障害看護～	1日 100名	看護研修 センター	9月21日(水) 10:00～16:00	7/1(金)～ 7/15(金)	摂食・嚥下リハビリテーションの知識を理解し、実践スキルを習得する。	・摂食嚥下障害の看護 ・摂食嚥下障害のフィジカルアセスメントとケア ・直接・間接訓練 ・口腔ケア	浅田 美江 愛知県看護協会認定看護師教育課程(摂食・嚥下障害看護)主任教員 橋本真由美 和歌山労災病院摂食・嚥下障害看護認定看護師	会員 3,000円 非会員 10,000円	Ⅰ～Ⅲ
11-19	現場で活かせる最新褥創ケア～予防的・治療的スキンケア～	1日 100名	看護研修 センター	10月13日(木) 10:00～16:00	8/1(月)～ 8/17(水)	褥創管理を実践する上で必要な最新の知識・技術を習得する。	・最前線の褥創管理 ・褥創を作らないためのケアのポイント ・創傷治癒のメカニズム ・褥創経過評価 ・褥創ケア ・効果的な薬剤・被覆剤の使い方 ・耐圧分散マットレスの使用基準 ・栄養管理 ・患者と家族への指導	西浦 一江 日本赤十字社和歌山医療センター皮膚排泄ケア認定看護師	会員 3,000円 非会員 10,000円	Ⅰ～Ⅲ
11-20	※どちらかの日程を選択してください。	1日 100名	田辺	10月27日(木) 10:00～16:00				小谷 桂子 社会保険紀南病院皮膚排泄ケア認定看護師		
11-218	《衛星通信》災害医療と看護～基礎編～	2日 100名	看護研修 センター	10月14日(金) 10月15日(土) 9:30～16:30	8/1(月)～ 8/17(水)	日本看護協会主催の衛星通信研修です。詳細は日本看護協会教育計画をご参照ください。			会員 7,000円 非会員 10,000円	Ⅰ～Ⅲ
11-21	急性期と重症患者の呼吸管理を学ぼう	1日 100名	プラザ ホープ 4階	10月24日(月) 10:00～16:00	8/1(月)～ 8/17(水)	呼吸不全に対する基本を学び、患者の状態・アセスメントができるようになる。	・呼吸メカニズム ・フィジカルアセスメント ・呼吸ケア ・救急処置	井上 潤 独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター救急・重症患者看護専門看護師	会員 3,000円 非会員 10,000円	Ⅰ～Ⅱ
11-225	《衛星通信》生活をつなぐ退院支援～基本的考え方と地域ネットワークの充実に向けて～	1.5日 100名	看護研修 センター	11月11日(金) 9:30～16:30 11月12日(土) 9:30～12:30 (予定)	9/1(木)～ 9/15(木)	日本看護協会主催の衛星通信研修です。詳細は日本看護協会教育計画をご参照ください。			会員 6,000円 非会員 9,000円	Ⅱ～Ⅳ
11-22	災害看護Ⅱ ※受講条件今年度の《衛星通信》もしくは昨年度までの災害看護Ⅰを受講しているもので、経験年数5年以上のもの ※修了者には修了証を発行する。	2日 60名	看護研修 センター	11月14日(月) 11月15日(火) 10:00～16:00	9/1(木)～ 9/15(木)	災害看護の特殊性を理解するとともに、専門知識・技術を習得し、被災者及び被災地域のために、災害支援ナースとして活動できる実践能力を習得する。また、災害支援ナースとして参加する上での自己完結型災害看護支援の心構えと行動、必要な準備について習得する。	・災害支援ナースの看護活動 ・避難所の管理及び実際(机上シミュレーションを含む) ・被災地における協働のあり方(事例検討を含む) ・こころのケア(ロールプレイを含む)	黒田 裕子 NPO法人阪神高齢者障害者支援ネットワーク理事長 船入公孝 鈴鹿市役所職員(ボランティア参加) 澤田大輔 鈴鹿市生活安全部防災安全課防災グループ副主幹	会員 10,000円 非会員 30,000円	Ⅱ～Ⅳ・管理
11-23	緩和ケア	1日 100名	プラザ ホープ 4階	11月16日(水) 10:00～16:00	9/1(木)～ 9/15(木)	がん患者に対する自己のかわりを取り戻し、がん看護についての知識・技術を深める。がん患者の精神的苦痛を見極め、患者の状況を把握する。事例を通して学ぶ。	・がん患者の特性とがんが心にも与える影響 ・がん患者のQOL ・精神状態のアセスメント ・事例で学ぶがん看護 ・がん看護における看護師の役割	中野 宜美 公立那賀病院緩和ケア認定看護師	会員 3,000円 非会員 10,000円	Ⅰ～Ⅲ
11-24	看護ケアと感染防止～感染対策リンクナースとは～	1日 100名	田辺	12月7日(水) 10:00～16:00	10/3(月)～ 10/17(月)	院内感染防止対策リンクナースとしての役割を理解し、医療関連感染サーベイランスの必要性と手法を学び、施設内で行うサーベイランスにおいて役割を発揮できる。	・医療関連サーベイランスとは ・サーベイランスの目的・手法・分析方法とは ・最新感染症情報および対策	神保 昌世 橋本市市民病院感染管理認定看護師	会員 3,000円 非会員 10,000円	Ⅱ～Ⅳ

番号	研修会名	期間/定員	開催場所	開催期日	募集期間	ねらい	内容	講師名	受講料	レベル
11-25	エンゼルケア	1日 100名	プラザ ホープ 4階	12月12日(月) 10:00～16:00	10/3(月)～ 10/17(月)	病院で死を迎えた人がその人らしく退院できるように、死によって生じる外観の変化をできるだけ目立たないように整えるために、根拠を踏まえたエンゼルケアを含む臨終時の看護師の役割について学ぶ。	・エンゼルケアの見直しの必要性 ・家族への関わり方 ・エンゼルケアの実際	波 まり子 榛原総合病院前副看護部長現看護支援室長	会員 3,000円 非会員 10,000円	I～III
11-26	目指せ認知症看護の達人	1日 100名	看護研修センター	平成24年 1月26日(木) 10:00～16:00	11/1(火)～ 11/15(火)	認知症患者を理解し、認知症患者が安心して尊厳ある生活ができるような看護実践能力を養う。	・認知症の基本的な知識について(病態・症状・治療) ・主な症状に対する看護のポイント ・認知症患者とのコミュニケーションについて	六角 僚子 特定非営利活動法人認知症ケア研究所代表理事	会員 3,000円 非会員 10,000円	I～IV
11-27	《フットケア実務者養成研修》 糖尿病の重症化予防(フットケア)に係る研修会	詳細は別紙募集要項でご確認ください。※受講対象・申込書式等各種諸条件がございますので、必ず別紙参照の上、お申込ください。								養成
11-28	和歌山県リスクマネジャー交流会・フォローアップ研修会	1日 50名	未定	未定	未定	医療安全対策の充実を図るため、看護協会医療安全管理者養成研修会修了者および衛星通信医療安全管理者養成研修会修了者の相互支援および個々の実践能力を高める。	未定	未定	会員 3,000円 非会員 10,000円	II～IV
11-29	医療安全管理者養成研修公開講座①(第2回)	1日 50名	看護研修センター	8月2日(火) 9:30～16:30	6/1(水)～ 6/15(水)	研修番号11-32の第2回参照	木村 眞子 和歌山県立医科大学附属病院副院長・看護部長	会員 5,000円 非会員 16,000円	II～IV	
11-30	医療安全管理者養成研修公開講座②(第4回・第5回) (受講条件に注意)	1日 50名	看護研修センター	10月18日(火) 10月19日(水) 9:30～16:30	8/1(月)～ 8/17(水)	研修番号11-32の第4回と第5回参照受講対象者：以前に【医療安全管理者養成研修会】を修了したものの	楠本 茂雅 ベルランド総合病院医療安全管理室室長	会員 10,000円 非会員 30,000円	III～IV	
11-31	医療安全管理者養成研修公開講座③(第7回)	半日 (3時間) 50名	看護研修センター	12月22日(木) 9:30～12:30	10/3(月)～ 10/17(月)	研修番号11-32の第7回参照	長尾 能雅 京都大学医学部附属病院医療安全管理室室長	会員 3,000円 非会員 10,000円	III～IV	

番号:11-32		医療安全管理者養成研修								
目的	組織内における医療安全管理者としての必要な基本的知識・技術を身につけることができる。									
ねらい	医療現場における安全管理を効果的に行い、医療の質を保證することができる医療安全管理者を養成する。									
対象	看護職の経験が5年以上で、管理者もしくは安全管理のリーダーシップが取れる方									
募集期間	5月2日(月)～5月16日(月)									
受講料	会員 30,000円 非会員 60,000円									
予定会場	看護研修センター									
募集定員	50名									
その他	全7回もしくは40時間以上を修了した方には修了証を発行いたします。									
プログラム										
回	日程	内容							講師	
1	7月11日(月) 9:30～16:30	医療安全対策の動向・看護職の責任と倫理・賠償責任保険 看護師の倫理規定/看護業務基準/日本看護協会の取り組み 医療組織におけるリスクマネジメント体制 リスクマネジメント組織体制/事故発生時の組織内の対応/外的対応・マスコミ 対応/当事者へのサポート							平林 明美 (株)日本看護協会出版会損害保険部 看護職賠償責任保険 サービスマネジメント室長	
2	8月2日(火) 9:30～16:30 公開講座①	医療におけるリスクマネジメントとリスクマネジャーの役割 歴史的経緯/医療におけるリスクマネジメントの基本的な考え方/リスクマネ ジャーの役割 医療安全に向けた職員への教育研修の実際安全な組織づくり							木村 眞子 和歌山県立医科大学附属病院副院長・看護部長	
3	9月13日(火) 9:30～16:30	医療安全管理と関連法規・医療訴訟の動向医療事故と医療訴訟・判例の実態・法 的責任 医療者が知るべき法律・過失を犯さないために・情報と記録							稲葉 一人 中京大学法科大学院教授	
4	10月18日(火) 9:30～16:30 公開講座②	ヒューマンファクターと安全文化インシデントの事故事例の分析							楠本 茂雅 ベルランド総合病院医療安全管理室室長	
5	10月19日(水) 9:30～16:30	分析モデルの概説/医療事故の要因と対策モデルによる分析例							楠本 茂雅 ベルランド総合病院医療安全管理室室長	

回	日程	内容	講師
6	11月4日(金) 9:30～16:30	危険予知訓練(KYTの概説) KYTの演習	戸田 由美子 三思会東名厚木病院医療安全管理室室長
7	12月22日(木) 9:30～12:30	医療事故発生時の対応(患者・家族への対応) 医療安全と患者参加 コミュニケーションスキル 患者/家族/医療者間とのコミュニケーション	長尾 能雅 京都市大学医学部附属病院医療安全管理室室長
	13:30～16:30	リスクマネージャーの役割とは(グループワーク)	医療安全対策委員会

C. 管理者教育

目標

看護管理者として必要な知識・技術・人間性を身につけ、人材育成能力・問題解決能力を高める。

番号	研修会名	期間/定員	開催場所	開催期日	募集期間	ねらい	内容	講師名	受講料	レベル
11-33	ベテラン看護師へのキャリアカウンセリング	1日 100名	プラザ ホープ 4階	10月15日(土) 10:00～16:00	8/1(月)～ 8/17(水)	中堅・ベテラン看護師へのキャリア支援の現状・やる気を引き出すための看護管理者の役割と取り組みなどを学ぶ。人材育成に必要なソーシャルスキルを学ぶ。	・職業生活とキャリアデザイン ・役割期待へのやりがいと負担感 ・役割ストレスと対処法 ・やる気を育てるソーシャルスキル	松浦 正子 神戸大学医学部附属病院副看護部長	会員 5,000円 非会員 16,000円	Ⅲ～ Ⅳ・管理
11-34	自ら考え自ら行動する看護職を目指す	1日 100名	田辺	未定	未定	医療を取り巻く環境の変化に伴う看護管理者の役割を学ぶ。	・医療を取り巻く環境の変化 ・看護師の仕事とは ・自ら考え行動するために ・へこたれない看護職	未定	会員 5,000円 非会員 16,000円	Ⅲ～ Ⅳ・管理
11-226	《衛星通信》看護管理者に役立つ法律・制度・経営のエッセンスと最新情報	1.5日 100名	看護研修センター	12月9日(金) 13:30～16:30(予定) 12月10日(土) 9:30～16:30	10/3(月)～ 10/17(月)	日本看護協会主催の衛星通信研修です。詳細は日本看護協会教育計画をご参照ください。			会員 6,000円 非会員 9,000円	Ⅱ～Ⅳ
11-35	ファーストレベルフォローアップ研修(看護専門職論)	2日 50名	看護研修センター	7月26日(火) 7月27日(水) 9:30～16:30	5/2(月)～ 5/16(月)	各募集要項参照※申込用紙の備考欄に、各受講希望者の「ファーストレベル受講年度」を記載のこと。		任 和子 京都大学医学部附属病院看護部長	会員 10,000円 非会員 30,000円	管理
11-36	セカンドレベル公開講座①看護管理に必要な知識体系	1日 30名	看護研修センター	9月3日(土) 9:30～16:30	7/1(金)～ 7/15(金)	各募集要項参照※未受講者でも受講可 ※教育計画に、「申込用紙の備考欄に、各受講希望者の「ファーストレベル受講年度」を記載のこと」と書いてありますが、上記のように訂正いたします。		林 千冬 神戸市立看護大学教授	会員 5,000円 非会員 16,000円	管理
11-37	セカンドレベル公開講座②看護経済論	1日 30名	看護研修センター	9月9日(金) 9:30～16:30	7/1(金)～ 7/15(金)		青木菜穂子 兵庫医療大学看護学部准教授	会員 5,000円 非会員 16,000円	管理	
11-47	セカンドレベル公開講座③情報検索(文献検索)	1日 30名		9月24日(土) 9:30～16:30	7/1(金)～ 7/15(金)		石垣 恭子 兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科教授	会員 5,000円 非会員 16,000円	管理	
11-48	セカンドレベル公開講座④看護人的資源開発論	1日 30名	看護研修センター	10月9日(日) 9:30～16:30	8/1(月)～ 8/17(水)		陣田 泰子 済生会横浜南部病院病院長補佐	会員 5,000円 非会員 16,000円	管理	

D. 認定看護管理者教育

申込用紙：別紙(募集要項で案内)

目的

和歌山県看護協会認定看護管理者制度教育課程は、多様なヘルスニーズを持つ個人、家族および地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供することをめざし、一定の基準に基づいた看護管理者を育成する体制を整え、看護管理者の資質と看護の水準の維持および向上に寄与することにより、保健医療福祉に貢献することを目的とする。

番号	11-01	11-02
テーマ	ファーストレベル	セカンドレベル
定員	40名	30名
研修期間	平成23年6月～	平成23年9月～12月
受付期間	4月11日(月)17:00必着	6月6日(月)～7月1日(金)17時必着
主な研修内容	看護管理概説/看護専門職論/ヘルスケア提供システム論/看護情報論/看護サービス提供論/グループマネジメント	医療経済論/看護組織論/人的資源活用論/情報テクノロジー

受講要件	1) 日本の保健師・助産師・看護師のいずれかの免許を有すること 2) 保健師・助産師・看護師および看護師のいずれかの免許を取得後、実務経験が通算5年以上であるもの 3) 管理的業務に関心があり、管理的業務に従事することを期待されているもの	1) 日本の保健師・助産師及び看護師のいずれかの免許を有すること 2) 実務経験が通算5年以上である者 3) 以下のいずれかの要件を満たしていること ・ファーストレベルを修了した者。またはファーストレベルの教育課程修了と同等である者 ・看護部長もしくは看護部長に相当する任にある者で過去に合計4週間(20日間)以上の看護管理研修を受けている者 ・副看護部長もしくは副看護部長に相当する職位に1年以上就いている者で過去に4週間(20日間)以上の看護管理研修を受けている者 ・看護系大学院において看護管理を専攻し博士前期課程を修了している者。ただし、実務経験が通算5年以上あり、うち3年間は博士前期課程終了後の経験がある者 ・管理経験が3年以上ある者で、看護系大学院において看護管理を専攻し修士号課程を取得している者 ・管理経験が3年以上ある者で、大学院において管理に関連する学問領域の修士号を取得している者
受講料	会員 126,000円、非会員 261,000円 + 修了証明料等別途	日本看護協会会員 144,000円、非会員 204,000円 + 審査料等別途
申込方法	別紙	別紙

E. 教育担当者の教育

《和歌山県受託研修》

目標

看護職者を育成するための能力開発を支援する

番号	研修会名	期間/定員	開催場所	開催期日	募集期間	ねらい	内容	講師名	受講料
11-03	新人看護職研修責任者研修※1	5日 50名					ねらい: 新たな新人看護職員研修を着実に推進する。 目的: 研修責任者が新人看護職員研修の企画・運営等に必要の能力を習得し、研修実施病院等における適切な研修実施体制を確保する。 ※1 対象者: 研修責任者または同等の役割を担うもの。また、その任にあたる予定のもの。		5,000円 (全5回)
11-03 (詳細)	①新人看護職員臨床研修体制について / 新人看護職員臨床研修体制の構築と運営 公開講座	上記参照	看護研修センター	5月18日(水) 10:00～16:00	3/1(火)～ 3/15(火)	ねらい・目的は 上記参照	新人看護職員臨床研修に関する考え方や政策的動向/生涯学習、専門職業人としての継続教育/新人看護職員研修の概要/研修責任者の役割/研修責任者、教育担当者、実地指導者役割と活動内容/新人を育てる組織風土づくり/指導体制における研修責任者、教育担当者、実地指導者の役割と活動内容/運営に関わる体制作りや整備/現場への周知徹底の実際	森本 一美 市立岸和田市民病院看護局長	上記参照
	②新人看護職員臨床研修の企画と評価			6月10日(金) 10:00～16:00			基礎教育における臨床実践能力の習得状況/成人学習者の特徴と学習方法/看護部理念と施設における新人看護職員に求める能力の明確化/新人看護職員臨床研修の教育計画の立案/評価方法と評価結果のフィードバック	宮本千津子 (東京医療保健大学医療保健学部看護学科教授) 未永 由理 (同准教授)	
	③教育担当者への支援			6月16日(木) 10:00～16:00			教育担当者を感じる新人看護職員指導上の問題とその解決方法(講義と事例を通じた演習)	木村 眞子 和歌山県立医科大学附属病院副院長・看護部長	
	④実地指導者の育成・支援			6月22日(水) 10:00～16:00			実地指導者の育成について/実地指導者の支援体制について/実地指導者を感じる新人看護職員指導上の問題とその解決方法	高岸 壽美 和歌山赤十字看護専門学校副校長	
	⑤新人看護職員臨床研修に関わる看護職員のメンタルサポート 公開講座			6月23日(木) 10:00～16:00			看護職員のストレスとメンタルヘルス/新人看護職員と実地指導者への精神的支援の実際	坂田 真穂 臨床心理士	
11-04	新人看護職研修責任者研修公開講座①※2	1日 50名	看護研修センター	5月18日(水) 10:00～16:00	3/1(火)～ 3/15(火)	上記参照	上記参照	森本 一美 市立岸和田市民病院看護局長	3,000円
11-05	新人看護職研修責任者研修公開講座⑤※2	1日 50名	看護研修センター	6月23日(木) 10:00～16:00	4/1(金)～ 4/15(金)	上記参照	上記参照	坂田 真穂 臨床心理士	3,000円

※2 対象者: 看護管理者・教育・指導に携わるもの。

申込用紙：別紙（募集要項で案内）

番号	研修会名	期間/定員	開催場所	開催期日	募集期間	ねらい	内容	講師名	受講料
11-13	和歌山県保健師助産師看護師実習指導者講習会	43日 40名	看護研修センター等	6月27日(月) ～8月30日(火)			詳細は別紙「募集要項」参照		

F. 訪問看護職員教育

《和歌山県受託研修》

目標

訪問看護におけるスキルアップを図る。

番号	研修会名	期間/定員	開催場所	開催期日	募集期間	目的	講師名	受講料
11-38	医療機関で働く看護職の訪問看護研修(3日間)	3日 20名	看護研修センター	9月21日(水) 10:00～16:00	7/1(金)～ 7/15(金)	在宅看護に関する知識を習得し、入院患者が適切に在宅医療につづるための環境の把握	浅田 美江 愛知県看護協会認定看護師教育課程主任教員 橋本真由美 和歌山労災病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 各実習施設指導者 灘井 京子 訪問看護ステーションなだい取締役部長	2,000円
			訪問看護ステーション	9月28日(水) 10:00～16:00				
			看護研修センター	10月11日(火) 10:00～16:00				
11-39	訪問看護管理者研修(2日間)	2日 20名	看護研修センター	8月2日(火) 10:00～16:00	6/1(水)～ 6/15(水)	訪問看護の提供を統轄する管理者の管理能力を高め、訪問看護全体の看護の質向上を図る。	木村 真子 和歌山県立医科大学附属病院副院長 各実習施設指導者 立石 容子 大阪市平野区医師会訪問看護ステーション統括管理者	2,000円
			地域連携室	8月10日(水) 10:00～16:00				
			看護研修センター	8月24日(水) 10:00～16:00				

G. 看護職員確保定着推進に関する教育

《和歌山県受託研修》

目標

看護職員の確保定着を図る。

番号	研修会名	期間/定員	開催場所	開催期日	募集期間	目的	講師名	受講料
11-40	新人看護職リフレッシュ研修	1日 80名	看護研修センター	10月4日(火) 10:00～16:00	8/1(月)～ 8/17(水)	卒後1年目看護職の早期離職防止	坂田 真穂 (臨床心理士) 前田 直 (梅花女子短期大学)	1,000円
11-41	中堅看護職リフレッシュ研修	1日 50名	ビッグ愛	10月14日(金) 10:00～16:00	8/1(月)～ 8/17(水)	中堅看護職の離職防止	坂田 真穂 (臨床心理士) 前田 直 (梅花女子短期大学)	1,000円
11-42	救急看護	3日 50名	看護研修センター	11月7日(月) ～11月9日(水)	9/1(木)～ 9/15(木)	看護職員の専門性の向上及び医療事故の防止等、今日的な課題への対応を図る。	芝田 里花 日本赤十字社和歌山医療センター救急看護認定看護師	3,000円
11-43	感染看護	3日 50名	看護研修センター	12月5日(月) ～12月7日(水)	10/3(月)～ 10/17(月)		柳瀬 安芸 和歌山県立医科大学附属病院感染管理認定看護師	3,000円
11-44	がん化学療法看護	3日 50名	看護研修センター	12月18日(日) ～12月20日(火)	10/3(月)～ 10/17(月)		岡地 美代 社会保険紀南病院がん化学療法看護認定看護師	3,000円
11-45	潜在看護職復職支援研修		未定	未定	未定		未定	

H. 看護研究学会

申込用紙：【和歌山県看護研究学会申込書】

目標

看護研究のレベルアップを支援する。

番号	研修会名	期間/定員	開催場所	開催期日	募集期間	詳細	参加費
11-46	和歌山県看護研究学会	1日 500名	県立医科大学講堂	平成24年 2月25日(土)		別紙で案内	

I. 日本看護協会出版会全国看護セミナー

番号	研修会名	期間/定員	開催場所	開催期日	募集期間	ねらい	内容	講師名	受講料
	目からウロコの臨床倫理への取り組み方	1.5日 150名	東急イン3階(和歌山)	11月26日(土) 13:00~16:00 11月27日(日)9:30~15:00			日本看護協会出版会より案内があります。受講申込先は日本看護協会出版会になりますので、ご注意ください。		

平成 23 年度 認定看護管理者制度ファーストレベル教育課程 カリキュラム

教科目	ねらい	時間 (単位)	単 元	単元の到達目標	講 師	日 程
看護管理概説	看護管理の歴史的発展過程を通して管理のあり方を考察するとともに、管理の原理・原則を理解し、管理者としての役割を学ぶ。	1.5 (1)	1) 新しい時代の看護の課題 看護管理とは	・看護管理の歴史的発展過程を学ぶ。 ・看護管理の定義やプロセス機能を学ぶ。 ・看護管理に必要な知識体系について学ぶ。	高岸 壽美 和歌山赤十字看護専門学校 副学校長	6月2日(木) 3日(金)
			2) 看護管理者の役割	・看護管理者の資質と能力の要素について明確にする。 ・リーダーの役割について学ぶ。		
			3) 保健医療福祉動向	・保健医療福祉に関する最近の動向を知りその意味を洞察し、看護管理への関連と影響を考察する。	木村佐多子 和歌山県看護協会 会長	6月24日(金) 9:30～12:30
看護専門職論	看護に関する制度や理論をより深く学び、自己の看護観を深め、専門職としての自立性を確立する。	3.0 (2)	1) 看護の定義と概念	・看護の定義や看護行為のよりどころとなる看護業務基準について学ぶ。 ・看護管理において、看護業務基準の果たす役割について学ぶ。	岡部 恵子 埼玉医科大学保健医療学部 看護学科 前教授	7月9日(土) 10日(日)
			2) 看護専門職論	・看護に関する制度や理論をより深く学び、看護専門職としての発達について考察し看護管理との関連について理解を深める。		
			3) 看護専門職の機能と活動	・社会の動向により拡大・変化する看護専門職の機能と活動の範囲について理解を深める。 ・拡大・変化する役割機能と活動を予測し看護実践の改善へ適応する方法を学ぶ。 ・看護の自律性と責務を看護管理を通じて明確にする。	任 和子 京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 臨床看護学講座 教授	7月26日(火) 27日(水)
			4) 看護関連法規	・看護に関連する法律および諸制度の変遷・変更及び新制度など社会変化の背景を敏感に捉え、看護管理との関連で変化の意義や適応について追補的に理解を深める。		
ヘルスケア提供システム論	看護管理過程を展開する上での条件となる保健医療福祉制度を理解する。	1.5 (1)	1) 組織の成り立ちと構造	・組織に関する諸理論、諸説について理解する。 ・看護管理過程に組織論を適用し、所属組織の評価・改善の方策を試案する。	黒田美也子 和歌山県看護協会専務理事	6月24日(金) 13:30～16:30
			2) ヘルスケアシステム論	・保健医療福祉をとりまく環境の変化をヘルスケアシステムの視点で整理する。	樫本 真幸 愛媛大学医学部附属病院 医療福祉支援センター センター長	8月4日(木) 5日(金)
看護サービス提供論	1. サービスの基本的概念を理解し、看護職として対象となる人々の権利を尊重し、安全を保証しながらより質の高い看護サービスを提供するための方法について学ぶ。 2. 提供したサービスの評価を行うための知識・技術を習得する。	4.5 (3)	1) 看護サービス提供論	・サービスの基本的概念を理解し、患者・利用者の視点から考えた看護サービス提供過程を学ぶ。	林 千冬 神戸看護大学教授	6月17日(金) 6月18日(土)
			2) 問題解決	・事実を客観的に捉え、論理的な思考で解決に臨む概念化能力を養う。 ・論理的な思考を持って、文章表現できる能力を養う。	増田 えみ 大阪警察病院副院長	9月27日(火) 28日(水)
			3) 看護サービスの質管理	・提供した看護サービスの質を管理するための知識・技術を習得する。 ・リスクマネジメントのあり方を学ぶ。	中川 徹 大阪学院大学情報学部 教授	6月8日(水) 13:30～16:30 9日(木)
グループマネジメント	1. 組織の目的を達成するために必要となる行動が取れるよう組織集団の基本概念や集団の力動的諸機能を学ぶ。 2. チームリーダーとしての役割を自覚し、柔軟に行動できるよう自己能力の拡大をはかる。	3.0 (2)	1) グループマネジメントの基礎理論	・集団の力動的諸機能を理解し、円滑な関係を成立するための諸理論を学ぶ。	黒木 保博 同志社大学 社会学部教授	7月21日(木) 7月22日(金)
			2) 看護チームのマネジメント	・看護チームのリーダーとしての役割について学ぶ。		
			3) チーム医療と連携	・医療チームにおける看護の役割を理解し、連携・協働のあり方について学ぶ。	村島さい子 福岡県立大学看護学部 前教授	9月5日(月) 6日(火) 7日(水)
看護情報論	情報の概念を理解し、看護管理に活用できる。	1.5 (1)	1) 看護と情報	・看護における情報のとらえ方取扱方に関する基礎としての情報の特徴とその倫理的な側面について学習する。	向田良子 埼玉県看護協会会長	9月24日(土)
			2) 看護サービスと情報管理	・看護情報管理のシステム化に必要な知識について学ぶ。 ・個人情報保護に関する法的・倫理的基盤について理解する。	末永由理 東京医療保健大学 医療保健学部看護学科 准教授	10月10日(月祝)
			3) 看護実践に生かす情報のあり方	・看護情報学の目的を踏まえ、患者ケアに役立ち、看護の質改善に資する情報のあり方を学習する。		
			4) 看護実践に生かす情報の表現方法	・情報を他者に表現する方法について理解する。	中川徹 大阪学院大学情報学部 教授	6月8日(水) 9:30～12:30

※ 研修時間：9:30～16:30〔但し、一部の研修日は除く〕

※ 開講式：6月1日(水)

※ 閉講式：未定

平成 23 年度 認定看護管理者制度セカンドレベル教育課程 カリキュラム

科目	ねらい	時間 (単位)	単元	単元到達目標	単元の内容	時間数	授業形態 (講義・演習)	講師名
1 医療経済論	1. 医療経済の構造、現状について学び、変革が進む医療システムについて理解を深める	30 (2)	1. 医療経済論	・ヘルスケアシステムの経済性について学ぶ	経営に関する一般的知識 / 物品管理と経済性 / 情報管理と経済性 / 時間管理	3	講義	横沢 俊一
			2. 医療経済論	・保健・医療・福祉政策の現状と動向を学ぶ	政策と政策決定に関する基本的な構造 / 看護政策・看護関連法規と最近の課題 / 医療保険制度と医療行政	6	講義	岡谷 恵子
			3. 看護経済論	・看護における経済性と看護マネジメントについて学ぶ・サービスとコストバランスを考える	看護経済と効率性・平等性・公平性 / 人事管理と経済性 / 看護提供システムと医療経済 / 医療品質の管理とその手法 / 看護市場 (マーケティング) / 効果的・効率的な資源の活用	6	講義	青木菜穂子
			4. 看護活動の経済的評価	・看護活動の経済的評価ができる ・看護者が実践の中でコスト意識をもつことができるための指導の視点を学ぶ	所属部署の経済分析と評価 / 診療報酬制度と看護①我が国における診療報酬の動向②診療報酬と看護政策③診療報酬と看護の評価④診療報酬と看護管理の課題 / 在院日数の短縮と病床管理 / 介護保険制度と看護管理に及ぼす影響	6	講義	石田 昌宏
			医療経済論演習			6	演習	青木菜穂子
			看護管理実践計画書			3	演習	
			2 看護組織論	1. 組織運営に関する諸理論に基づき担当部署の看護管理過程を評価し、質向上のための方策を見出す 2. 他職種、他部門、他施設地域等との協働・連携について学ぶ 3. 組織的看護サービスの質評価・改善の方策について学ぶ	60 (4)	1. 看護管理に必要な知識体系	・組織の基本的概念について学ぶ ・看護管理に必要な基礎理論と専門職としての職務を明確にする	組織の基本概念 / 看護管理に必要な基礎理論と専門職としての責務 / システム理論 / 変化理論 / 役割理論 / 意思決定理論
2. 組織文化と組織倫理	・意思決定プロセスと倫理的ジレンマについて理解する ・組織文化の概念とマネジメントへの影響について学ぶ	意思決定プロセスと看護管理者のジレンマ / 組織文化の概念とマネジメントへの影響				6	講義	森田 孝子
3. 組織分析 (組織診断)	・組織の行動と機能性の評価方法について理解する	組織の分析法 / 所属組織の評価方法 / 組織の経営戦略				6	講義	木村 眞子
4. 保健・医療・福祉サービス提供組織の仕組み	・保健・医療・福祉サービス提供組織の仕組みと利用者のニーズについて検討する	保健・医療・福祉サービス提供組織を規定する法律 / 専門職チームによるヘルスケアシステムと課題				6	講義	小山 秀夫
5. ヘルスケアサービスの展望	・看護サービスの質保証に対する新しいシステムを、国内外から情報収集し、組織化の能力を醸成させる	高齢者ケアサービス / NPO 活動 / 国際協力と組織化 / 看護の起業				3	講義	佐藤美穂子
6. リスクマネジメント	・看護管理者が組織的に問題解決するリスクマネジメントの方略について探求する	組織的リスクマネジメント				6	講義	種田憲一郎
7. 看護管理過程と目標管理	・組織における目標と目標管理過程を理解し、目標管理における中間管理者の役割を考察する	組織の目標と管理 / 目標管理とモチベーション				6	講義	伊藤 恵子
8. 看護管理研究の活用	・我が国の看護管理及び看護政策に影響を及ぼした様々な研究に焦点をあてて、看護管理研究の重要性と政策に影響をあたえる研究のあり方を学習する ・看護管理領域で優先すべき研究は何か、また看護管理に活用できる研究の手法等について学習する	研究を用いた変革の歴史 / 政策に影響をあたえる研究 / 看護管理研究に影響を及ぼした研究機関とその役割、活動 / 看護管理に関する最新の動向 / 看護管理研究の優先度 / 看護管理における研究開発部門、研究開発担当者の役割				6	講義	任 和子
看護組織論演習						6	演習	木村 眞子
看護管理実践計画書						9	演習	
3 人的資源活用論	1. 組織の理念、経営目標を達成するための中心的要素である人材の確保・育成・活用等、人的資源管理に必要な知識・技術・態度について学ぶ 2. 看護職者のキャリア開発について概念・理論、具体的方法について学ぶ	60 (4)	1. 看護人的資源開発論	・看護的資源開発 ・支援に必要な基本的な概念・知識を理解する ・看護の人的資源のためのシステムを理解しシステムの活用方法を学ぶ	看護的資源開発支援に必要な基本的な概念・知識①看護とキャリア②看護教育③看護キャリア開発論 / 看護の人的資源のためのシステム活用④キャリア開発支援と看護管理	6	講義	陣田 泰子
			2. 賃金制度・労務管理	・人事・労務管理の基本的な考え方を理解する ・人的資源を有効に活用するために必要な知識を理解する	人的資源計画の基本的な考え方①保助看護②看護師等の人材確保の促進に関する法律③労働法の概要	6	講義	楠本万里子
			3. 看護人事・人的資源活用	・人的資源育成のための諸システムについて学ぶ ・人的資源活用のあり方について学ぶ	賃金制度 / 能力評価・目標管理 / 労務管理	6	講義	吉田 正敏
			4. 動機づけ	・人的資源開発に必要な動機づけ理論について学習し、その活用について理解を深める	看護人事 / 募集と採用 / 配置転換 / 看護と人事考課 / 人的資源の活用①組織と知的財産②スペシャリストの支援 / 継続教育 / 施設内教育・施設外教育	9	講義	松浦 正子
			5. ストレスマネジメント	・ストレスマネジメント ・タイムマネジメントについての知識を理解する	動機づけ理論 / フィードバック / インセンティブシステム	6	講義	中 友美
			人的資源活用論演習			12	演習	松浦 正子
			看護管理実践計画書			12	演習	

科目	ねらい	時間 (単位)	単元	単元到達目標	単元の内容	時間数	授業形態 (講義・演習)	講師名
4 情報テクノロジー	1. 情報テクノロジーの保健・医療・福祉への導入・活用の現状を分析し将来を展望できる	30 (2)	1. 看護管理を支援する情報技術	・ 看護管理を行うために必要な情報とそのシステム化を進める方法を学習する	看護管理に資する情報システムの構築	3	講義	石垣 恭子
			2. 根拠に基づく看護実践 (EBN) の考え方	・ 研究活動や研究成果の活用に関する管理者の役割を学習する	人的資源管理と情報管理 / 看護サービス変換のための情報活用とマネジメント / 診療群分類別包括評価、看護必要度、電子カルテ	6	講義	渡邊千登世
			3. 情報検索	・ 必要な情報の検索と収集の方法について学ぶ	研究の成果の活用と普及 / 根拠に基づく看護実践 (EBN) とは	6	講義	秋山 智弥
		情報テクノロジー演習		情報検索と収集	3	講義	石垣 恭子	
		看護管理実践計画書			9	演習	石垣 恭子	
						3	演習	